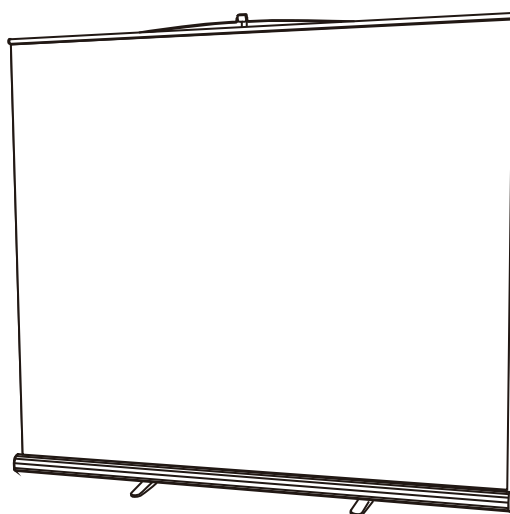


# SMFシリーズ モバイルフラットスクリーン

## [ SMFシリーズ ] 取扱説明書

この度はプロジェクタースクリーンをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後は、いつでも読むことのできる場所に大切に保管してください。



### ⚠ 初めて本製品を使用するにあたっての注意点

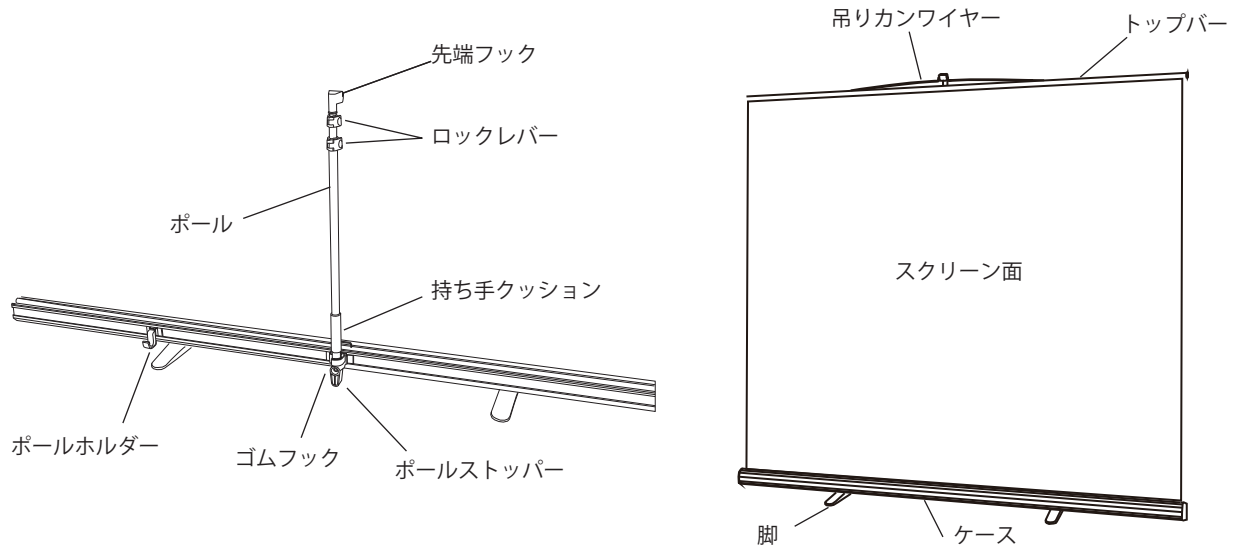
- ・この製品は生地特性により、巻跡が出る場合がございますが、使用するうちに軽減されていきます。
- ・生地同士が引っ付く場合がございますが、所定の位置まで強く引上げてご使用ください。
- ・生地裏面に粉末が付着していますが、ご使用に問題はありません。この粉末を拭き取らないでください。



株式会社シアターハウス

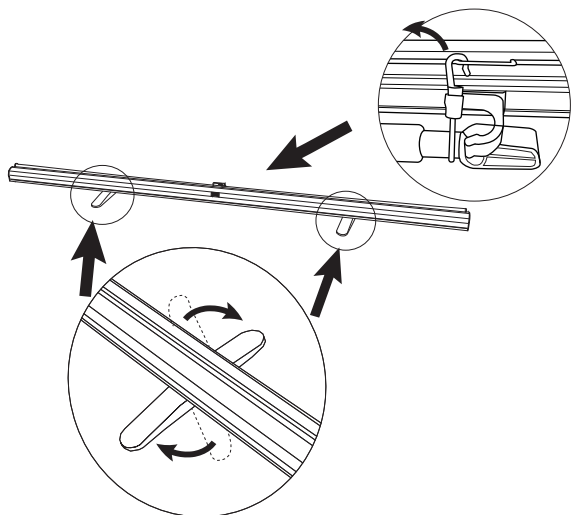
〒910-0122 福井市石盛町613  
TEL 0776-56-0325 / FAX 0776-56-2647  
e-mail shop@theaterhouse.co.jp

## 製品各部の名称



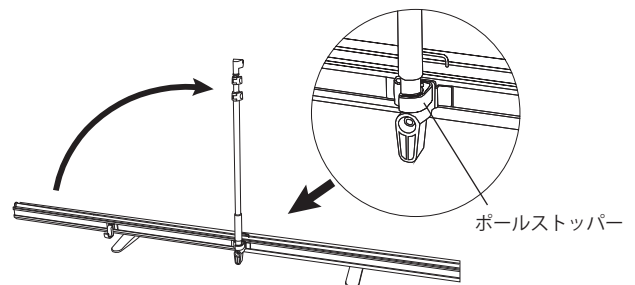
## スクリーンの組立方法

- ① 脚を90度回転させて、ゴムフックを外します。

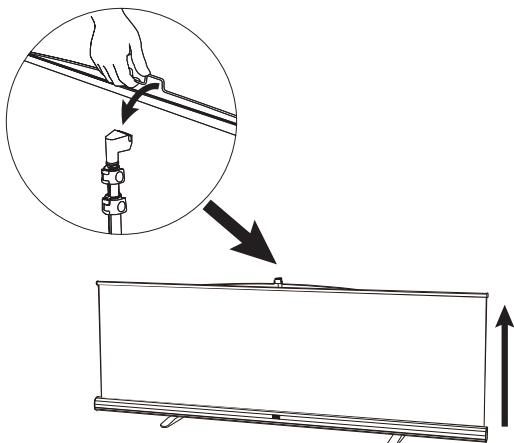


- ② ポールを立てます。

※ポールを立てた際、上記の図の様にポールストッパーにしっかりとロックされていることを確認してください。

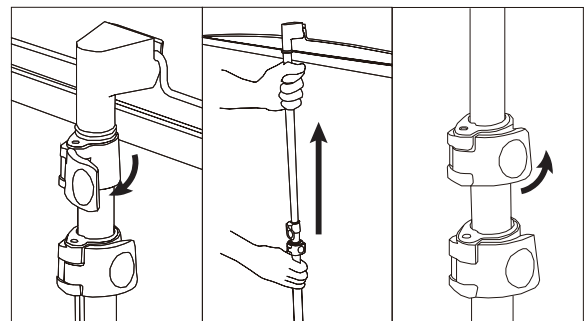


- ③ スクリーンをゆっくり引き上げ、ポール上部にある先端フックに吊りカンワイヤーを引っ掛けます。



- ④ ポールを順番に伸ばし固定します。

ポールをしっかり持って上段のロックレバーを起し、ポールを上伸ばします。ポールが伸びきったところでロックレバーを固定します。下段のポールも同様の手順で伸ばし固定します。

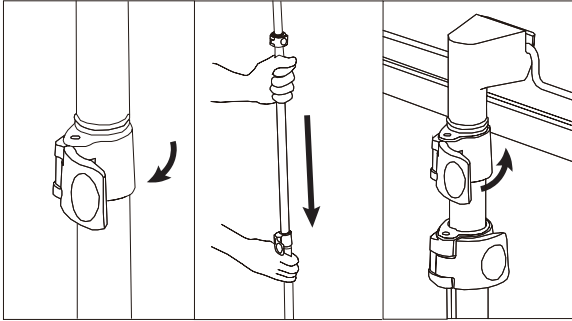


\*生地裏面に粉末が付着していますが、ご使用には問題ありません。

## スクリーンの収納方法

### ① ポールを順番に下げます。

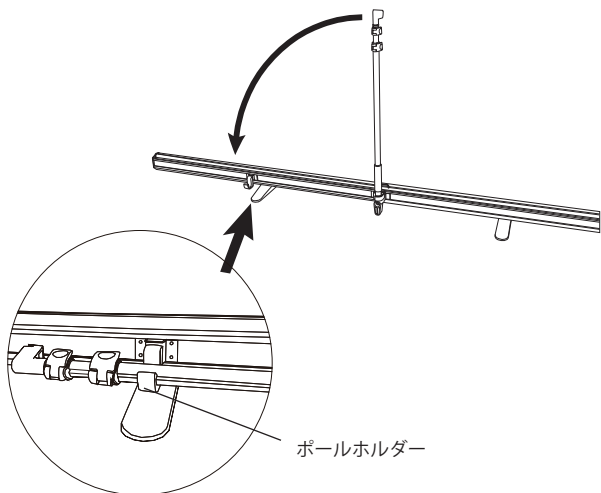
ポールをしっかりと持って下段のロックレバーを起こし、ポールを下にゆっくり降ろします。ポールが下がりきったところでロックレバーを固定します。上段のポールも同様の手順で降ろし、ロックレバーを固定します。



**注意** ロックレバーを起こす際は必ずロックレバー上のポールをしっかりと持ちください。

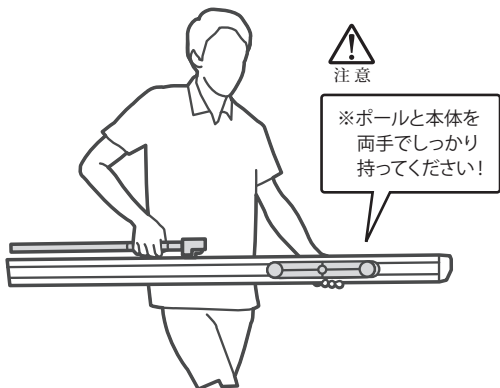
### ③ ポールを寝かせます。

※ポールを寝かせた際に、ポールホルダーにしっかりとロックされたことを確認してください。

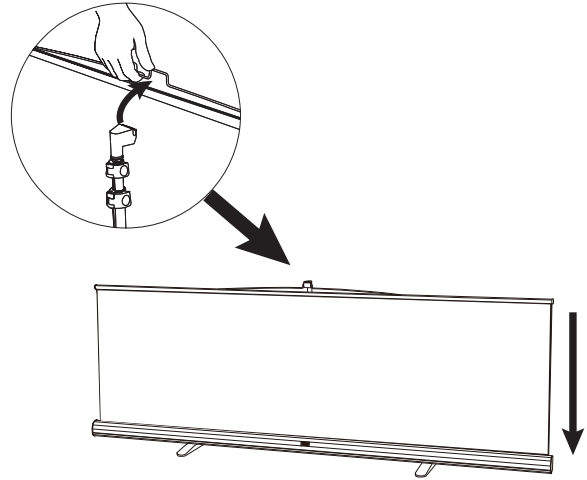


### ⑤ 収納完了です。

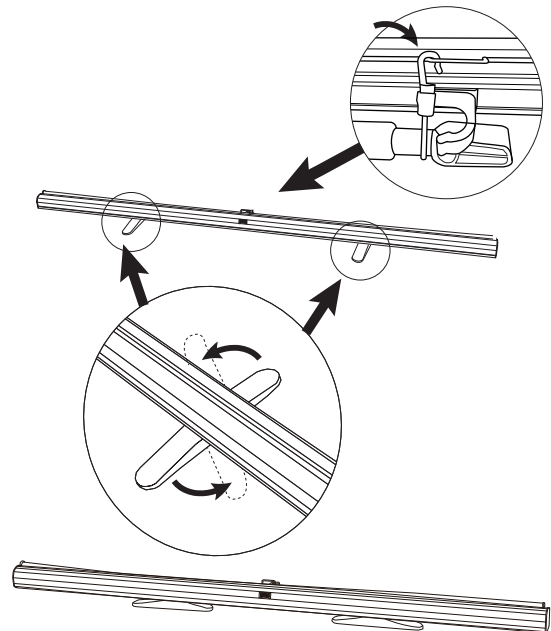
持ち運びの際はポールの持ち手クッションと本体を両手で持ってください。



### ② 先端フックに掛かっていた吊りカンワイヤーを外し、ケースに収納します。



### ④ ゴムフックを掛け、脚を90度回転させて収納します。




### ● 主要部品の材質

スクリーン生地	塩化ビニール樹脂
ケース	アルミニウム
脚部	ABS樹脂



## ご使用上の注意

安全上に関する重要な内容ですのでよくお読みの上、必ずお守りください。誤った使用をした場合、事故により使用者が重傷を負う危険性があるものを「警告」、傷害を受けたり物的損害の発生が想定されるものを「注意」として明記しています。


注意  気をつける必要があることを表しています

禁止  してはいけないことを表しています

### 警告

	<ul style="list-style-type: none"><li>・この製品は非防水です。浴室や屋外等の湿気、水気の多い場所での使用はできません。感電や絶縁不良の原因になります。</li><li>・部品や製品を分解・改造は絶対にしないでください。誤動作の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・熱器具のそばに設置しないでください。ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所に設置すると火災の原因になります。</li><li>・不安定な場所に設置しないでください。脚の下に物を挟んだ状態や傾いた場所でスクリーンを上げると、転倒によるケガの原因になります。</li><li>・スクリーンにもたれかからないでください。セット後のスクリーンにもたれかかると、転倒によるケガの原因になります。</li><li>・伸縮作業中にポールから手を離す時は必ずロックレバーを固定してから手を離してください。落下によるケガや破損の原因になります。</li></ul>

### 注意

	<ul style="list-style-type: none"><li>・風が当たる場所や、不安定な場所での設置はしないでください。製品が転倒し、けがや破損の原因となります。</li><li>・スクリーンを設置・収納する際に、指を挟まないように注意してください。</li><li>・スクリーンを設置する際は周囲に障害物がないことを確認してから行ってください。</li><li>・生地 특성上、生地同士が引っ付く可能性があります。引っ付いた場合、所定の位置まで強く引き上げて生地同士を剥がしてください。</li><li>・お子様がスクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。</li><li>・スクリーンを使用する際は、必ず間紙を取り除いてから使用してください。（間紙はスクリーン面を引き出した最後に入っています。）</li><li>・スクリーンに汚れが生じた場合のみ、水を含ませたやわらかい布で十分に絞り拭き取り、その後、乾いた布で水分をよく拭き取って下さい。</li></ul>
---	---

## 保証書

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、ご購入から1年間の間、無償修理とさせていただきます。

お客様	お名前	TEL
	ご住所 〒	
保証期間	お買い上げ 年 月 日 から 1年間	

※ご購入情報はお客様ご自身でご記入ください。（ご購入日：商品到着日）

### 保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) 当社の取扱書カタログ等に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷
- (3) 当社指定以外の他社商品との特殊な組合せ及び使用による故障及び不具合
- (4) 施工上の不備に起因する故障及び不具合
- (5) お買い上げ後取付け場所の移設輸送落下などによる故障及び損傷
- (6) 火災地震水害落雷異常電圧指定外の使用電源(電圧周波数)公害塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障及び損傷
- (7) 車両船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- (8) 法令で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (9) 日本国内以外でのご使用による故障及び損傷
- (10) 経時変化によるスクリーン生地の日焼け、汚れ、ホコリなど

### 修理を依頼される時

万一故障が起きた場合は、お買い上げの販売店までお申し出ください。